

第三目 昭和十九年十二月（北東方面艦隊の解編）

北東方面に於ける戦勢固着せるに反し南西方面特に菲島方面に於ける戦況が急迫を告げたので第五艦隊を同方面に轉用の止むなきに至り十二月五日附を以て北東方面艦隊の解編を行ひ第十二航空艦隊を聯合艦隊に直屬せしめ千島方面根據地隊及第五氣象隊を第十二航空艦隊に編入し依然として北東方面の作戰を擔當せしめると共に第五艦隊を南西方面艦隊に編入した

第四目 昭和二十年五月

昭和二十年初頭以來第一線が次第に本土に近接し且敵機動部隊並B二九に依り本土が攻撃を受けるに及び内外戦の區別を附し難い状況に立至つたので五月一日附海軍總司令部を新設し作戰に關し聯合艦隊及各鎮守府、警備府部隊は海軍總司令長官の統一指揮を受けしめた